IRPシリーズ

取扱説明書

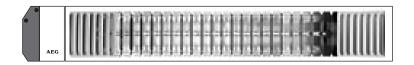
(取付説明書、保証書付)



型 名······IRPシリーズ

●IRP 1650

●IRP 2000



お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、必ず保証書とともにいつでも見ることができるところに保管してください。

日本スティーベル株式会社

[目次]

取扱説明書

1.	安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
2.	特長について	2		
3.	各部のなまえと外形寸法	3		
4.	で使用方法	3		
5.	メンテナンスとお手入れ	5		
	5-1. 機器の清掃	5		
	5-2. ハロゲンヒーターの交換	5		
	5-3. 機器の取外しと再設置	5		
6.	こんなときは?	6		
7.	点検及び修理について	7		
8.	標準仕様·····	8		

取付説明書

1.	安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
2.	機器設置工事	12
	2-1. IRPシリーズの固定	12
	2-2. ヒーター照射角度のセット	13
3.	電気配線工事	14
4.	試運転	16
	保証書	17

1. 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分で表示しています。



警告

誤った取扱いをしたときに、 死亡、または、重傷に結びつ く可能性があるもの。



誤った取扱いをしたときに、 傷害または家屋・家財などの 損害に結びつくもの。

■ 本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。



禁止マーク

してはいけないことを示します。



注意マーク 注意することを示します。



指示マーク

必ず行なうことを示します。



警告



禁止



絶対に改造はしないでください。



濡れた手で機器を操作しないでください。



機器の近くに、ガス類等の可燃性物質や爆発の恐れがある物質を保管しないでください。



機器の上や、機器に直接衣類等を置いて乾かしたりしないでください。



機器と壁の間や、機器の離隔距離の範囲内に物品を挟んだり、置いたりしないでください。 また、カーテン等の可燃物を近づけないでください。



他の暖房器と隣接させないでください。



機器運転中や電源「切」(OFF)直後は、機器表面が高温となりますので、絶対に触らないでください。 また、子供が近寄らないようにしてください。



ハロゲンヒーターを長時間見つめないでください。

1 指示

- 機器を屋内に設置した場合は、ご使用の初期段階において換気を十分に行なってください。
- 子供や身体に障害がある人が機器を操作する場合は、監督者の管理のもと、または、安全管理者による適切な指導を受けた上でご使用ください。
- 機器は、離隔距離を保ってご使用ください。
- 補強を行なっていても震災、その他の天変地異で転倒する可能性があります。暖房期間中に万が一転倒した場合は、下記の①~③を実施の上、お客さまセンターにご連絡ください。
 - ① 揺れている間は、機器に近づかないでください。
 - ② 機器の電源ブレーカを「切」(OFF)にしてください。
 - ③ 落下物がある場合は取り除いてください。
- 暖房シーズン中に清掃をする場合は、必ずブレーカを「切」(OFF)にして、機器が冷えた状態で行なってください。
- 機器に異常が発生した場合は、機器のブレーカを「切」(OFF)にしてお客さまセンターに修理を依頼してください。



注意



禁止



機器の上に乗ったり、荷重を掛けたり、物を乗せたりしないでください。

1 指示

- 機器の所有者が変わる場合には、必ず本取扱説明書を新しい所有者に引き継ぎ保管できるようにしてください。
- 機器の設置場所周辺には、防炎仕様のものや熱で変形や変色しないものをご使用ください。

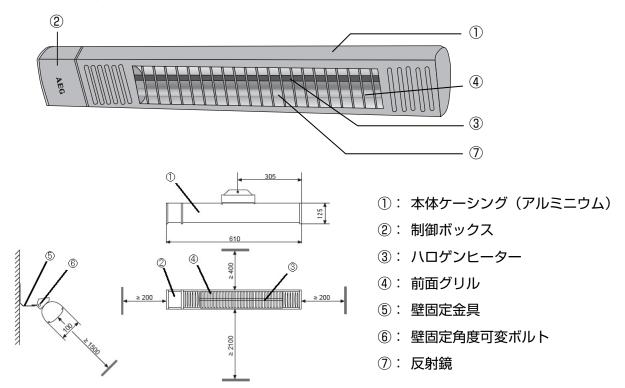
2. 特長について

IRPシリーズは、太陽光に含まれる近赤外線を発生させるハロゲンヒーターを採用し、立ち上がり時間を約1秒と短くしたことにより、カフェやショールームなどの滞在時間が短い空間においても、即時に暖めることができる暖房器です。

IRPシリーズは、防水性能に優れ、屋外設置も可能です。

3. 各部のなまえと外形寸法

IRP1650/2000



4. ご使用方法



警告



禁止



絶対に改造はしないでください。



濡れた手で機器を操作しないでください。



機器の近くに、ガス類等の可燃性物質や爆発の恐れがある物質を保管しないでください。



機器の上や、機器に直接衣類等を置いて乾かしたりしないでください。



機器と壁の間や、機器の離隔距離の範囲内に物品を挟んだり、置いたりしないでください。 また、カーテン等の可燃物を近づけないでください。



他の暖房器と隣接させないでください。



機器運転中や電源「切」(OFF)直後は、機器表面が高温となりますので、絶対に触らないでください。 また、子供が近寄らないようにしてください。



ハロゲンヒーターを長時間見つめないでください。

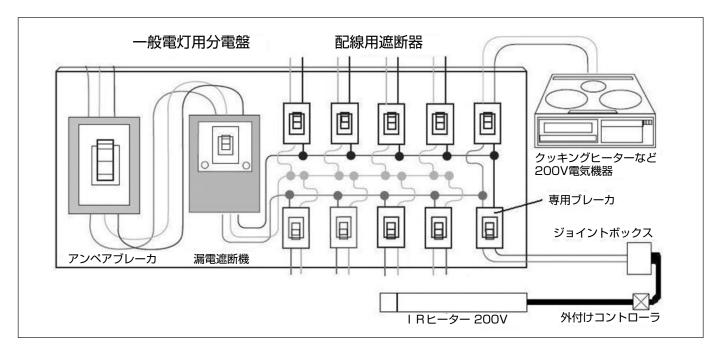
● 指示

- 子供や身体に障害がある人が機器を操作する場合は、監督者の管理のもと、または、安全管理者による適切な指導を受けた上でご使用ください。
- 機器を屋内に設置した場合は、ご使用の初期段階において換気を十分に行なってください。



◇ 禁止

機器の上に乗ったり、荷重を掛けたり、物を乗せたりしないでください。



(1) I Rヒーターで暖房をしたい場合

専用ブレーカを「入」(ON) にします。

外付けコントローラをご使用の場合は、その取扱説明書に従って操作します。

(2) I Rヒーターでの暖房を止めたい場合

専用ブレーカを「切」(OFF)にします。

外付けコントローラをご使用の場合は、その取扱説明書に従って操作します。

(3)長期間で使用にならない場合

専用ブレーカを「切」(OFF)にします。

5. メンテナンスとお手入れ



警告



禁止



機器運転中や電源「切」(OFF) 直後は、機器表面が高温となりますので、絶対に触らないでください。 また、子供が近寄らないようにしてください。





暖房シーズン中に清掃をする場合は、必ずブレーカを「切」(OFF)にして、機器が冷えた状態で行なってください。

5-1. 機器の清掃

通常は乾いた布でふいてください。

汚れがひどい場合は、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布でふき取ってください。 内部の反射鏡は前面グリルの間からブラシを使用して定期的に掃除してください。 反射鏡の汚れがひどい場合には、販売店または、お客さまセンターにお問い合わせください。

反射鏡の汚れかひとい場合には、販売店または、お客さまセンターにお問い合わせください。 シーズン前には、機器の清掃をお勧めします。

おねがい

ベンジン、シンナー及びクレンザー、ナイロン製のたわしなどの使用は、機器を傷めますので絶対にやめてください。

機器を水で洗わないでください。また水に浸けないでください。

ハロゲンヒーターを手で触らないでください。ハロゲンヒーターが壊れる原因になることがあります。 足場を確保して、転倒などのないように注意してください。

5-2. ハロゲンヒーターの交換

ハロゲンヒーターの最大寿命は約5,000時間ですが、使用状況(環境の温湿度条件など)に左右されます。ハロゲンヒーターの交換は、必ず販売店または、お客さまセンターにご依頼ください。

5-3. 機器の取外しと再設置

機器の取外しと再設置はお客さまセンターにご依頼ください。

6. こんなときは?

故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	対 策
	専用ブレーカが「切」(OFF)に なっている。	専用ブレーカを「入」(ON)にしてください。
暖かくならない。	電源仕様が不適合である。	直ちに使用を止め、お客さまセンターに ご相談ください。
	内部部品が故障している。	直ちに使用を止め、お客さまセンターに ご相談ください。
漏電ブレーカが	専用ブレーカの容量が不足している。	直ちに使用を止め、お客さまセンターに ご相談ください。
落ちる。	ショートしている。 アースが適切に接続されていない。	直ちに使用を止め、お客さまセンターに ご相談ください。

次の場合は故障ではありません。

症状	考えられる原因	対 策
お部屋が暖まら	機器の暖房能力に対して空間が 広すぎる。	お客さまセンターまでご連絡ください。
ない。	設定ダイヤルの設定が低い。 (※ 1)	設定を高くしてください。
	機器の暖房能力に対して空間が 狭すぎる。	お客さまセンターまでご連絡ください。
お部屋が暑すぎる。	設定ダイヤルの設定が高い。 (※ 1)	設定を低くしてください。
金属音がする。	機器の膨張収縮音です。	機器の温度が安定すると止まります。

※1:外付コントローラをご使用の場合

7. 点検及び修理について



警告

- 1 指示
- 機器に異常が発生した場合は、機器のブレーカを「切」(OFF) にしてお客さまセンターに修理を依頼 してください。

(1) アフターサービス(点検・修理)を依頼される場合

アフターサービスを依頼される前に、この取扱説明書P6「6.こんなときは?」をよくお読みのうえ、それでも不具合がある場合、あるいは不明な点がある場合は、ご自分で修理をなさらないで、お客さまセンターにご連絡ください。

おねがい

機器に接続されているケーブルやハロゲンヒーターの取替えが必要な場合は、必ずお客さまセンターに で連絡ください。 お客さまセンター

0120-146-497 (固定電話のみ)

●携帯・P H S の場合 …… ☎ 022-727-5238

アフターサービスを依頼される場合は、保証書をご覧のうえ、次のことをお知らせください。

型 名 :機器背面の銘板ラベルに記載
製造番号 :機器背面の銘板ラベルに記載

③ 不具合の内容 : ハロゲンヒーターが点灯しないなど

④ お取付け年月日:保証書をご覧ください

⑤ お名前、ご住所、電話番号

(2) 補修用部品の最低保有期間について

この機器の補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後10年です。補修用部品とは、その機器の機能 を維持するための部品です。

(3) 保証について

機器は、お取付け日から1年保証です。

保証書は、販売店または、施工店からお渡しいたしますので、<u>必ず「販売店」または、「施工店」名、「お</u>取付け日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みのうえ保管してください。

保証期間内であれば、保証書の記載に内容に基づき無料修理を行います。保証期間を過ぎても、修理により機器の機能が維持できる場合にはご要望により有料修理いたします。

おねがい

お客さまご自身で分解、改造した場合は、一切保証できかねますので、予めご了承ください。

8. 標準仕様

型 式		IRP1650	IRP2000	
	消費電力(W)	1245	1510	
八口	コゲンヒーター容量(W)	1245 1510		
	電源	単相 200V 50/60H z		
外	高 さ (mm)	100		
外		605		
法	奥 行 (mm)	80		
	質 量(kg)	2.	5	
		水平		
ヒーター設置方向		— 垂直		
保護等級		IP	65	

消費電力、ハロゲンヒーター容量の定格値の公差は±10%です。

IRPシリーズ

取付説明書



型 名······IRPシリーズ

- ●IRP 1650
- •IRP 2000

取付工事店様へ

- ●この機器は、電気工事が必要となります。取付工事は必ず所定の資格を持った方が行なってください。
- ●この機器を正しく安全にお客さまにご使用いただくために、取扱説明書ならびに取付説明書の「安全上のご注意」(P.10)をよくお読みのうえ、取付説明書の内容に沿って正しく取付けてください。
- ●施工上の責任は当社では負いかねますので、万一施工上に起因する不都合が生じた場合は、貴店の保証 規定により修理していただくようお願い致します。
- ●本書の保証書に販売店及び取付日等の必要事項が記載されていることを必ず確認してください。
- ●工事終了後は、本書を必ずお客さまにお渡しください。
- ●工事終了後は、必ずお客さまに取扱いの説明を行なってください。直接、お客さまに説明できない場合は、現場責任者に説明の上、第三者から必ずお客様に取扱いの説明を行なうようにしてください。

日本スティーベル株式会社

1. 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明し ています。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分で表示しています。



誤った取扱いをしたときに、 死亡、または、重傷に結びつ く可能性があるもの。



誤った取扱いをしたときに、 傷害または家屋・家財などの 損害に結びつくもの。

■ 本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。



禁止マーク してはいけないことを示します。



注意することを示します。



指示マーク 必ず行なうことを示します。





禁止



絶対に改造はしないでください。



付属の電源ケーブルを外さないでください。



取外しの指定がない部品は、取り外さないでください。また、指定されている付属部品以外は使用しない でください。



200 Vの電源ケーブルに100 Vの屋内配線を接続しないでください。



濡れた手で機器を操作しないでください。



機器の試運転中、試運転直後は、機器が熱くなっている場合がありますので触らないでください。



機器の近くに、ガス類等の可燃性物質や爆発の恐れがある物質を保管したり、使用したりしないでください。



他の暖房器と隣接させないでください。



ハロゲンヒーターを長時間見つめないでください。



注意



電源ケーブル等の配線は最小の長さにして、周囲に遊びをとらないでください。

● 指示

- アースは第三種接地工事(D種接地)を行ってください。
- 電圧は定格電圧の±10%以内であることを確認してください。
- 電源、消費電力及び、定格電流を銘板ラベルで確認し、必ず内線規程に従って正しく電気工事を行なってください。
- (機器 1 台に付き、必ず漏電ブレーカを 1 台設置してください。
- 機器の離隔距離を守って設置してください。また、消防庁の定める離隔距離を守ってください。

離隔距離

前面········≥1500mm 床面········≥2100mm

右側面……≥200mm 上面 対天井面……≥400mm

左側面·····≥200mm

- 機器は必ず補強された壁または天井に固定してください。
- 機器の異常を発見した場合は、お客さまに引き渡しをせず、お客さまセンターにご相談ください。



◇ 禁止

設置前の機器は、雨水が当たる場所に置かないでください。

ハロゲンヒーターを手で触らないでください。

) 機器の上に乗ったり、荷重を掛けたり、物を乗せたりしないでください。

● 指示

- **全**又は天井の補強材は、しっかりと固定してください。
- 壁紙などは熱で変色しないもの、防炎仕様のもの、清掃可能なものを使用してください。
- 仕上材及び下地材に使用する木質材料、固定用の接着材などにはホルムアルデヒド等のVOCの放散が基準値以下になるものを使用してください。
- 工事終了後は、必ず試運転を行ない機器が正常に動作することを確認してください。
- 必ず取扱説明書の保証書欄に必要事項を記載してください。
- 工事終了後は、必ずお客さまに取扱いの説明をしてください。

2. 機器設置工事

下表の同梱部品があることを確認してください。

同梱部材一覧表

部品名	数量
壁固定金具(ナット、ボルト付)	1
取扱取付説明書	1

2-1. I R P シリーズの固定



警告



禁止



絶対に改造はしないでください。



取外しの指定がない部品は、取り外さないでください。また、指定されている付属部品以外は使用しないでください。

1 指示



機器の離隔距離を守って設置してください。また、消防庁の定める離隔距離を守ってください。

離隔距離

前面·······≥ 1500mm 床面·······≥ 2100mm 右側面·····≥ 200mm 上面 対天井面·····≥ 400mm

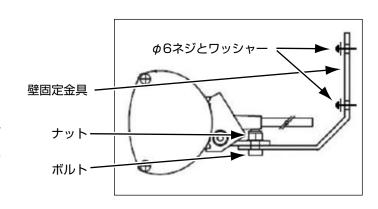
左側面……≥200mm



機器は必ず補強された壁または天井に固定してください。

(1) 壁に固定する場合

- 1) 付属の壁固定金具を、必ず下地材を貫通する 長さのφ6のネジとワッシャーを使用して、 下地の入った壁に固定します。
- 2)機器のケーシングを同梱のボルトとナット (13mmのソケット対応)で壁固定金具に 固定します。



(2) 天井に固定する場合

- 1) 別途金具等を用意して所定の天井離隔を確保できるようにして設置してください。
- 2)機器のケーシングを同梱のボルトとナットで上記金具に固定します。

2-2. ヒーター照射角度のセット



警告

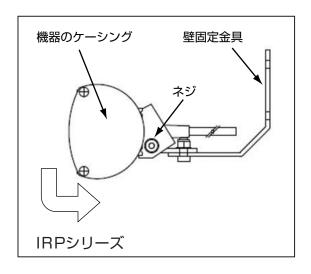


濡れた手で機器を操作しないでください。



機器の試運転中、試運転直後は、機器が熱くなっている場合がありますので触らないでください。

傾き角は100°の範囲で可変できますが、標準設定として壁面に対して45°をお勧めします。角度を変更する場合は、必ず電源ブレーカを「切」(OFF)にして、機器が冷えた状態で行ってください。



- 1) IRPシリーズは、(5mmの六角ドライバーまたは、T30トルックスドライバーで上図のネジを 緩めて角度を変更できます。
- 2)壁固定金具が固定されていることを確認の上、機器のケーシングを持って角度を変更します。
- 3) 作業終了後は、ネジを締めます。

3. 電気配線工事



警告



禁止



付属の電源ケーブルを外さないでください。



200 Vの電源ケーブルに100 Vの屋内配線を接続しないでください。



注意



電源ケーブル等の配線は最小の長さにして、周囲に遊びをとらないでください。

1 指示



アースは第三種接地工事(D種接地)を行ってください。



電圧は定格電圧の±10%以内であることを確認してください。



電源、消費電力及び定格電流を銘板ラベルで確認し、必ず内線規程に従って正しく電気工事を行なってください。



機器1台に付き、必ず漏電ブレーカを1台設置してください。

(1) ジョイントボックスの設置

屋内配線と、付属の電源ケーブルを接続するためのジョイントボックスは、離隔距離を確保して設置してください。

(2) 外付けコントローラの設置

別途、外付けコントローラを使用する場合は、外付けコントローラの取付説明書に従い電気配線工事を してください。

(3) 電源ケーブルの接続

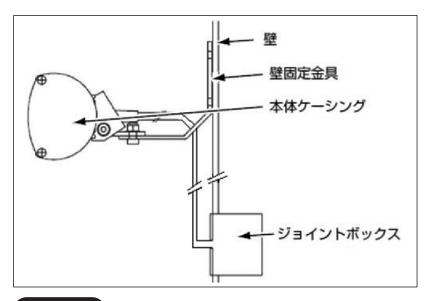
付属の3芯の電源ケーブルは、屋内側の200V電源ケーブルとジョイントボックス内において、圧着スリーブ等で接続します。

おねがい

アース工事を必ず行ってください。

付属の3芯の電源ケーブルのアース線(黄色と緑色のストライプ)には、屋内側のアース線(PE) 以外を接続しないでください。

電源ケーブルを後方、または、下方に伸ばしてジョイントボックス内で屋内配線と接続します。



おねがい

機器の上方にジョイントボックスを設置しないでください。

4. 試運転



警告



禁止



機器の試運転中、試運転直後は、機器が熱くなっている場合がありますので触らないでください。



ハロゲンヒーターを長時間見つめないでください。

1 指示



電圧は定格電圧の±10%以内であることを確認してください。



機器の異常を発見した場合は、お客さまに引き渡しをせず、お客さまセンターにご相談ください。



注意

₽ 指示



工事終了後は、必ず試運転を行ない機器が正常に動作することを確認してください。



必ず取扱説明書の保証書欄に必要事項を記載してください。



工事終了後は、必ずお客さまに取扱いの説明をしてください。

設置後に必ず一度通電を行い、電流値を確認します。

(1) 専用ブレーカを「入」(ON) にして電気を供給します。

外付けコントローラをご使用の場合、その取扱説明書に従い機器を動作させます。

- (2) 電流値を計測し、下記の数値であることを確認します。
- (3) 専用ブレーカを「切」(OFF) にして、本運転まで電流を遮断します。

定格表

±1 →	ヒーター容量	単相電	電流値(A)±1	0%
型式	(W)	定格電流値	電流値上限	電流値下限
I R P 1650	1245	6.23	6.85	5.61
I RP2000	1510	7.55	8.31	6.80

保証書

本書は、下記〈無料修理規定〉に基づいて無料修理を行うことをお約束するものです。お取付け日から1年以内に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お客さまセンターに修理をご依頼ください。

お客様	フリカ	jナ				
食 様	お名前	<u></u>				様
販	社名				印	取扱者
规					Εħ	
売	₹					印
店	住所					
名						
	電話	()	_		
お取り付け日			年	月		日

品 番		IRP1650 IRP2000
製品番号		
保証期間	製品	お取り付け日から1年

本機器はお取付け日から1ヶ年保証です。

★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときは、お取付け年月日、お取付け店名、取扱者印が捺印してある ことを確認してください。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間、次の条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

(無料修理規定)

- 1. 取扱説明書、機器に貼られているラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、表記期間無料修理致します。
- 2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、お客さまセンターにご依頼の上、修理をお受けになる時に本書をご提示ください。
- 3. ご転居等、お取付け場所を移動する場合は、予めお客さまセンターにご相談ください。
- 4. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 - (A) 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
 - (B) お取付け後の移設及び取付説明書に基づいたお取付けがなされていなかったことに起因する 故障、及び損傷の場合。
 - (C) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)・塩害・異常電圧による故障及び損傷の場合。
 - (D) 指定外の電源(電圧・周波数)で使用した場合の故障や損傷。
 - (E) 一般の建物以外 (例えば車輛・船舶・粉塵やガスの浮遊する施設) 等で使用された場合の故障や損傷。
 - (F) 砂やごみ及びほこり等による不具合、故障、損傷があった場合。
 - (G) 本書の提示が無い場合、お客様名、お取付け店名、お取付け日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 5.以下の場合に生じた費用及び代金は、本書による無料保証の対象にはなりません。
 - (A) 理由の如何を問わず、機器設置後に、不適切な設定により増加した電気代。
 - (B) 機器を設置したことによって生じた使用場所とその周辺の変色、変形、異音等の補修費用。
- 6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

STIEBEL ELTRON 日本スティーベル株式会社

AEG 日本スティーベル株式会社

お客さまセンター

0120-146-497 (固定電話のみ)

●携帯•PHSの場合 …… ☎ 022-727-5238

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町66-2 興和川崎西口ビル8 F

■製造者 EHT Haustechnik GmbH